

## JX-ENEOSサンフラワーズがWリーグ6連覇達成

記者各位

JX-ENEOSサンフラワーズ(ヘッドコーチ:佐藤 清美)は、昨日行なわれました第15回Wリーグプレーオフ・ファイナル第3戦におきまして、デンソーに71対68で勝利し、3勝0敗の成績で、6年連続、史上最多となる17回目(日本リーグ時代を含む)のWリーグ優勝を果たしましたので、お知らせします。

この優勝により、全日本総合バスケットボール選手権(皇后杯)との2冠制覇を2年ぶりに達成いたしました。

プレーオフにおいて最も活躍した選手に贈られる「プレーオフMVP」は間宮佑圭選手が初受賞しました。また、佐藤清美ヘッドコーチが「コーチ・オブ・ザ・イヤー」を受賞しております。

皆様に多大なご声援をいただき、ありがとうございました。来シーズンもWリーグ7連覇および全日本総合バスケットボール選手権大会との2冠制覇を目指してまいりますので、引き続き、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

### 【プレーオフ・ファイナルの試合結果】

	日付	試合結果		
第1戦	4月17日(木)	○ JX-ENEOS	59 - 55	デンソー ●
第2戦	4月19日(土)	○ JX-ENEOS	73 - 71	デンソー ●
第3戦	4月20日(日)	○ JX-ENEOS	71 - 68	デンソー ●

### 【第15回Wリーグ 表彰者】

<アワード>

- ・プレーオフMVP            間宮 佑圭選手            (初)
- ・ベスト5                    吉田 亜沙美選手            (3年連続3回目)  
                                 渡嘉敷 来夢選手            (2年連続3回目)
- ・コーチ・オブ・ザ・イヤー    佐藤 清美ヘッドコーチ    (2年連続2回目)

<リーダーズ (個人成績ランキング)>

- ・アシスト                    吉田 亜沙美選手            (2年連続2回目)
- ・ブロックショット            渡嘉敷 来夢選手            (2年連続3回目)

以 上

【優勝時の集合写真とプレーオフMVPを受賞した間宮佑圭選手】

